

環境共生型住宅（エコハウス）のモデル住宅の整備について

市では、環境省の「21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業」に応募し、応募総数58の中で、20の対象地域の一つに選定(5月12日に発表)された。

よって、本事業によりコウノトリが生息するハチゴロウの戸島湿地にエコハウスを整備する。

1. 21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業の概要

(1) 補助対象

エコハウス設計手法を活用した21世紀環境共生型モデル住宅の整備事業および同モデル住宅を活用した住宅環境対策に関する普及活動事業

(2) 補助率

10/10

(3) 補助額

上限1億円を基本とする。

(4) 事業実施期間

平成21年度(単年度)

(5) 募集件数

20地域(公募対象は、地方公共団体)

2. 市のエコハウス整備事業の概要

(1) 目的

地球温暖化防止と生物多様性を考える総合モデルエリアを創出する。

気候風土に適合した伝統技術と新エネルギー・省エネルギーに関する最新技術の融合を実現する。

総合的な環境保全についての意識啓発効果を高める。

(2) 整備施設概要・特色

ハチゴロウの戸島湿地の一角にエコハウスの木造2階建て(延べ床面積:約150㎡)のモデルハウスを整備

・事業費:75,000千円(設計・工事費 68,300千円、事務費等 6,700千円)
... 6月議会に予算提出

エコハウスの整備にあたっては、

- ・但馬の風土に適し、長く引き継がれてきた在来木造工法に新エネルギー・省エネルギーの最新技術を組み合わせるなど、省エネと耐久性を高める。
- ・周辺環境への配慮、県産材の活用、木製サッシの導入、自然素材の活用等を進める。

(3) 整備後の活用

ハチゴロウの戸島湿地と合わせて、総合的な環境教育・学習の拠点施設とする。

エコハウスの普及啓発に役立てる。

地域の建築設計事務所・工務店等のエコハウスに対する知識や技術向上を図るモデル施設とする。

市民をはじめとする来訪者へ、地球温暖化防止の意識啓発を図る。

3. 今後の予定

今後、環境省から示される具体的な事業実施基準に基づき、環境省専門家の助言を受けながら、以下の事務を進める。

エコハウス推進地域協議会（設計事業者、工務店、有識者、地方公共団体等で構成）の設置

…研修会、見学会等の実施、普及方策の検討・活動

○設計者の選定

…環境省の示す基準に基づく環境配慮型プロポーザル方式による選定

○施工者の選定

…環境省の示す基準に基づく総合評価落札方式による選定

○工事着手・完成（10月頃着手、平成22年3月完成予定）

○整備後

…普及活動の推進

参考

環境共生型住宅

建設、居住、改修、建替えのライフサイクルにわたって環境負荷が少なく、かつ快適な暮らしを実現する住宅

環境配慮型プロポーザル方式

温室効果ガス等の排出の削減に配慮する内容（自然エネルギー等の積極的な利用を含む）を含む技術提案を求め、総合的に勘案してもっとも優れた技術提案を行った者を特定する方式